

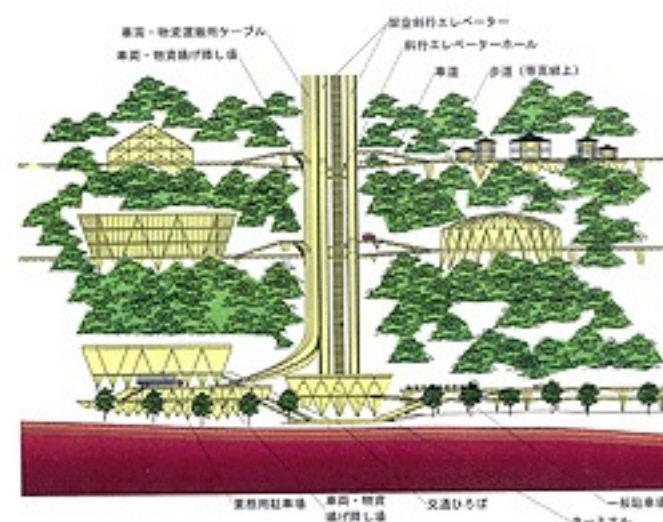
傾斜地に適した自然と共生する交通システム

概要・品質・性能

傾斜地にあっても土地の改変が伴わない交通システム。傾斜地付近の道路に接してターミナルを設け、一般用駐車場及び業務用駐車場を設置する。ターミナルを起点に縦動線として乗客用斜行エレベータおよび車両・物資運搬用ケーブルを高架に設け、それぞれの駐車場に接続する。さらに、横動線として等高線に沿うように歩行者・車両用道路を高架または地面に設けて縦動線と横動線を立体交差させることにより、双方の動線を土地の改変なしに接続する。

傾斜地に縦動線と横動線を設けることで、軌道長および道路長を最小にできるだけでなく、軌道や道路の敷設に伴う切盛土工事やよう壁などの造成工事が不要となり、自然環境が保全でき、また立体交差も容易にできる。

交通システム具体例正面図



用途

(1) 山野・海浜などの傾斜地での交通システム

技術移転

- (1) 形態 特許実施権供与
 (2) 相手先 国土交通開発関連
 (3) 地域 国内・海外のいずれでもよい

実用化・情報

[試作・実験] 未了
 [製造・販売実績] 無し
 [技術情報の提供] 技術資料、パンフレット、特許公法等
 [情報提供者] (株)小笠原設計 服部 好隆
 [連絡先] (財)りそな中小企業振興財団 事務局
 TEL.03-3444-9541 FAX.03-3444-9546

特許等

特許出願中
 特許等権利者名：(株)小笠原設計
 出願日：平成19年1月17日
 出願番号：特願2007-007605